

教育目的	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。		
到達目標	1. 組織理念と看護部門理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。		
教科目	単元	教育内容	講師名
ヘルスケアシステム論Ⅱ 18時間	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の（財源）構造と推移	山形大学大学院医学研究科医療政策学講座 教授 村上正泰★
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービス提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、 訪問看護ステーション等	茨城県立中央病院 茨城県地域がんセンター 看護局長（がん看護専門看護師） 角田直枝
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携 実際と課題	・多職種によるチームケア提供の 実際と課題	一般社団法人 オフィス萩原 代表理事 萩原正子
組織管理論Ⅱ 33時間	組織マネジメントの実際	・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定	済生会支部 神奈川県済生会 支部長 正木義博 6 日本大学商学部 教授 高橋淑郎 6 公益社団法人 山形県看護協会 会長（CNA） 井上栄子 3 獨協医科大学病院 統括看護部長SDセンター副センター長 看護教育部門長（CNA） 佐山静江★ 6
	看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	山形県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科 准教授（CNA） 寺島美紀子 6 北海道医療大学 名誉教授 石垣靖子 6
	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画 ・タイムマネジメント ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント	順仁堂 遊佐病院 副院長兼看護部長（CNA） 信夫松子 6 山形県立保健医療大学 保健医療学部 大学院保健医療学研究所 准教授 安部寛明 6 公益社団法人 日本看護協会 常任理事 熊谷雅美 6
人材管理Ⅱ 48時間	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・看護補助者の育成	上尾中央医療グループ協議会 看護局 統括部長兼八潮中央病院看護部長（CNA） 工藤 潤 6 山形大学医学部 総合医学教育センター 准教授 中西淑美 6
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画	一般財団法人大原記念財団 大原綜合病院 看護人材開発部長 特任副院長 佐藤エキ子 6 青森県立保健大学健康科学部 看護学科 教授 鄭 佳紅★ 6 公益社団法人 日本看護協会 副会長 秋山智弥 6
	経営資源と管理の実際	・医療収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備	三友堂病院 財務部 部長 田林義則 9
資源管理Ⅱ 15時間	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護管理学 准教授 渡邊千登世★ 6
質管理Ⅱ 30時間	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護における クオリティマネジメント	東京保健医療大学 和歌山看護学部 教授 松みどり 6 公益社団法人 日本看護協会 常任理事 荒木暁子 6
	安全管理	・安全管理教育 ・法令遵守 ・安全管理の実際 ・災害対策	東京都保健医療公社 東部地域病院 看護部長（CNA） 藤井美代子 6 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 大会準備運営第一局医療サービス部 医療人材課長 安井はるみ 6 武蔵野大学 地域看護学 教授 中板育美★ 6
	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画 を立案する。	演習支援者 山形県立河北病院 副院長兼看護部長 柳沼明美（CNA） みゆき会病院 看護部長 川井ひろみ（CNA） 川西湖山病院 看護部長 長谷部まゆみ（CNA） 日本海総合病院 副院長兼看護部長 中村美徳（CNA） 専任教員 後藤道子（CNA） 専任教員 西塔誠子
統合演習Ⅱ 45時間	実習	・地域連携の理解のため他施設実習を行う。 ・実習施設は受講者の所属種別以外の施設とする。	専任教員 後藤道子（CNA） 専任教員 西塔誠子 15

ヘルスケアシステム論Ⅱ	18 時間
組織管理論Ⅱ	33 時間
人材管理Ⅱ	48 時間
資源管理Ⅱ	15 時間
質管理Ⅱ	30 時間
統合演習Ⅱ	48 時間
時間数	189時間
開講式・閉講式・オリエンテーション	
その他 ヒューマンネットワーク他	6時間(修了要件に含まれない)
総時間	198 時間

★印課題レポート提出

○演習について
・演習形態で行う授業時間数は、「統合演習Ⅱ」
の45時間を含め、総時間数の1/3に相当する
60時間を上限の目安とする。